

和 中 市 号 外  
 令和 2年 5月14日  
 (2020年)

和歌山市 産業交流局  
 農林水産部 中央卸売市場

質 問 回 答 書

令和2年4月30日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度 工 事 (業 務) 番 号 工 事 (業 務) 名 工 事 (業 務) 場 所	令和2年度 第20000015号 中央卸売市場水産卸売場棟外建替工事 和歌山市西浜1660番401
質 問 事 項	回 答 事 項
① 工事設計書P165～P168に記載されている排水設備は、機械設備工事と記載されています。また、図面（建築 II機-002）には、躯体詳細図が記載されていますが、排水処理槽の詳細は記載されておりません。土工・躯体・処理槽の全てが今回（建築）工事の対象となるのでしょうか。全てとなる場合、処理槽の仕様詳細をご指示願います。また、分離発注となる場合は、工事範囲のご指示願います。  ② 土質柱状図の孔内水位データでは、水産卸売棟・外構工事における掘削時の水位が非常に高く、土質を考慮しても規模の大きい水替え設備が無ければ施工が不可と思われます。工事設計書には、排水設備費および水替え費の記載がありません。必要となる場合は、追加精算工事の対象とし、積算には含まないと考えてよろしいでしょうか。	① 排水処理槽（FRP製）は分離発注する機械設備工事の範囲であり、耐圧躯体が本工事の範囲です。したがって、槽以外の土工、地業、躯体、舗装撤去を本工事で見込んでください。  ② 前年度の工事实績において、大規模な水替が不要だったため、今回の仮設計画となっています。なお、必要となった場合は受注者との協議対象とします。

<p>③ 工事設計書P169 共通仮設費（積上）内に、交通誘導員（常駐）期間16箇月 1人と記載がありますが、一式の間違いでしょうか。また、一式の場合の積算としては、作業所の休暇日（日曜日など）は交通誘導員は不要と考えるのでしょうか。</p> <p>④ 工事設計書P169 共通仮設費（積上）内に、クローラークレーン350t 期間11箇月、ラフタークレーン300t 期間2箇月と計上されています。設計段階での各々の使用時期計画をご開示願います。</p> <p>⑤ 工事設計書P41、42に、軽量鉄骨壁・天井の開口部補強が一式で計上されています。一式の詳細数量をご開示願います。</p> <p>⑥ 図面（建築 II-1002 仮設計画平面図）に記載されている工事範囲内の旧グラウンド部に、現状は残土・コンガラが置かれている状況です。本工事着工時には、残土は無くなっているのでしょうか。</p> <p>⑦ 図面（建築 II-101 配置図）に、建設中丸幸水産工場と記載がありますが、工事の日程・完成予定の詳細をご開示願います。</p> <p>⑧ 図面（建築 II-1002 仮設計画平面図）に記載されている工事範囲内の中で、鋼製仮囲いの範囲以外のスペース（既存冷蔵庫棟周辺・II期加工場棟周辺・II期受水槽周辺）は、工事ヤード（駐車場など）として使用可能と考えてよろしいでしょうか。</p> <p>⑨ 鉄骨工事について、図面（構造 II-010 図 2 エンドタブ（5））では、鋼製エンドタブ以外は使用しないとなっておりますが、AW検定の代替タブ合格者は、代替タブを使用してもよろしいでしょうか。</p>	<p>③ 一式です。日曜日を休暇日として算出しています。</p> <p>④ ラフタークレーン300 tは鉄骨工事期間用で2カ月。クローラークレーン350 tは鉄骨工事期間以外の資材搬送用として、基礎工事期間4.5か月及び鉄骨工事期間後の躯体、仕上工事期間6.5か月計11か月を見込んでいます。</p> <p>⑤ 別紙1を参照してください。</p> <p>⑥ コンガラは処分されます。残土は残置され、これを利用して外構図に示されているレベルを形成し、残土は建築II-907図に示される置場に運搬してください。</p> <p>⑦ 令和2年9月着工、令和3年4月竣工を予定しています。</p> <p>⑧ A型バリケードの範囲は、原則継続的な利用はできません。受注者作成の仮設計画書にて協議対象とします。</p> <p>⑨ AW検定の有資格者が居ても、工場の事前確認で認められないなど、総合判断でNGとなる場合があるため、見積は鋼製タブ使用としてください。</p>
--	--

和 中 市 号 外  
令和 2年 5月14日  
(2020年)

和歌山市 産業交流局  
農林水産部 中央卸売市場

### 質 問 回 答 書

令和2年5月8日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度 工 事 (業 務) 番 号 工 事 (業 務) 名 工 事 (業 務) 場 所	令和2年度 第20000015号 中央卸売市場水産卸売場棟外建替工事 和歌山市西浜1660番401
質 問 事 項	回 答 事 項
① 図面(建築 II-003 特記仕様書-3)に記載されている、仕上げ資材参考メーカー品番では、合金骨材配合強靱床仕上材 ABC商会 フェロコンハードC(セラミック骨材配合非磁性強靱床仕上材)と記載されていますが、設計書P58内外装工事では、フェロコン(合金骨材配合散布型耐久床仕上材)と記載されています。どちらを正とすればよろしいでしょうか。また、フェロコンハードCの場合は塗り厚さによって、価格が大きく変動していきます。厚さのご指示をお願いします。	① フェロコン(合金骨材配合散布型耐久床仕上材)が正で見積りください。

和 中 市 号 外  
 令和 2年 5月14日  
 (2020年)

和歌山市 産業交流局  
 農林水産部 中央卸売市場

質 問 回 答 書

令和2年5月1日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度 工 事 (業 務) 番 号 工 事 (業 務) 名 工 事 (業 務) 場 所	令和2年度 第20000015号 中央卸売市場水産卸売場棟外建替工事 和歌山市西浜1660番401
質 問 事 項	回 答 事 項
① 工事設計書NO.112 給気口外部フード 3か所 明記されていますが、図面に描かれていません。工事設計書を正とし、3か所は必要と考えれば宜しいですか。	① 結構です。
② 構造Ⅱ-002図 コンクリートの単位水量 175kg/m <sup>3</sup> 以下とありますが、工事設計書NO.16 基礎部と地上部に必要と考えれば宜しいですか。(防水押えは、185kg/m <sup>3</sup> 以下と考えれば宜しいですか。)	② 結構です。
③ 構造Ⅱ冷-002図 コンクリートの単位水量 175kg/m <sup>3</sup> 以下とありますが、工事設計書NO.75 基礎部と地上部に必要と考えれば宜しいですか。(防水押えは、185kg/m <sup>3</sup> 以下と考えれば宜しいですか。)	③ 結構です。
④ Ⅱ機-001図 2.コンクリート 基礎部分 21N/mm <sup>2</sup> 、臥梁・スラブ 21N/mm <sup>2</sup> と明記されていますが、耐久設計基準強度F <sub>d</sub> が明記されていません。F <sub>m</sub> =21N+Sと考えれば宜しいですか。また、工事設計書NO.129 土間及び機械基礎には、構造体	④ F <sub>m</sub> =21N+Sで考えてください。また、土間、機械基礎とも構造体補正が必要です。

<p>補正值は不要と考えれば宜しいですか。</p> <p>⑤ II機-002図 排水処理槽 コンクリート FC=21Nと明記されていますが、Fm=21N+Sと考えれば宜しいですか。</p> <p>⑥ II機-001図 外部ブロック積 下地処理 C-2と明記されていますが、工事設計書NO.135では、下地調整C-1と明記され相違しています。C-2を正と考え、目地を無くすのでしょうか。ご指示下さい。</p> <p>⑦ II-1001図 仮設計画図に覆工板養生 420m<sup>2</sup>と明記されていますが、工事設計書NO.169では、鉄板敷となっています。鉄板敷を正と考えれば宜しいですか。</p> <p>⑧ II-907図 舗装計画平面図の右上に2.5P/半たわみ性舗装 A=404.1m<sup>2</sup>と明記されていますが、工事設計書NO.143では、アスファルト舗装（駐車場・既設路盤材）404m<sup>2</sup>と明記され相違しています。アスファルト舗装が正でしょうか。半たわみ性舗装が正の場合は、清算対象として頂けるのでしょうか。ご指示下さい。</p> <p>⑨ 工事設計書NO.11 簡易土留 山留め用鋼材L-65*65*6 H=2500 とありますが、アングルでH2500は打ち込みができず、施工が不可能と思われます。また、構造II-020 土質柱状図より水位が高く、土質も砂が主体となっています。シートパイル及びウェルポイント（電気料金含む）が必要となった場合、清算対象として頂きたいです。（数量320mもあり金額が大きく相違します。）親杭横矢板が必要な場合も清算対象として頂きたいです。宜しく願います。</p> <p>⑩ 工事設計書NO.169 クローラークレーン 350t 11ヶ月 ラフタークレーン300t 2ヶ</p>	<p>⑤ 結構です。</p> <p>⑥ C-1が正でお考えください。</p> <p>⑦ 鉄板敷が正でお考えください。</p> <p>⑧ 半たわみ性舗装（既設路盤404.1m<sup>2</sup>）が工事設計書に記載できておりません。見積りは工事設計書どおり行ってください。当該部分は受注者との協議対象とします。</p> <p>⑨ 簡易土留の施工については工事設計書のとおり見積り願います。なお、使用する鋼材等については受注者作成の仮設計画書にて協議対象とします。また、先行した工事では、同規模の掘削において大規模な水替えを必要としませんでした。必要になった場合は協議対象とします。</p> <p>⑩ 仮設計画は参考です。ラフタークレーンは鉄骨建方用として2カ月、クローラ</p>
--	--

月とありますが、仮設計画図に描かれていません。推定の仮設計画図を頂けないでしょうか。

ークレーンはそれ以外の期間の資材搬入用として見込んでいます。

和 中 市 号 外  
 令和 2年 5月14日  
 (2020年)

和歌山市 産業交流局  
 農林水産部 中央卸売市場

質 問 回 答 書

令和2年5月2日付けで質問のあったことについて、次のとおり回答します。

年 度 工 事 (業 務) 番 号 工 事 (業 務) 名 工 事 (業 務) 場 所	令和2年度 第20000015号 中央卸売市場水産卸売場棟外建替工事 和歌山市西浜1660番401
質 問 事 項	回 答 事 項
① 工事設計書NO.168屋外排水設備の明細が明記されていますが、見積内容が不明です。どの図面を参照すれば宜しいですか。見積内容及び図面をご指示下さい。	① 別紙2 II-908図を参照してください。
② II-908図既存浄化槽上部詳細図より、FRP嵩上が描かれていますが、別途工事(設備工事)と考えて宜しいですか。(工事設計書NO.144でも別途工事と明記されています。	② 別途工事とお考えください。
③ II-301・302図天井伏図の天井開口補強について、電気設備・機械設備の記号が描かれていますが、本工事に含まれているのでしょうか。また、機械設備の記号が天井伏図に描かれていますが、電気設備の記号が描かれていません。工事設計書NO.48の天井開口部補強費一式に含まれるのであれば、数量の開示をお願い致します。	③ 電気設備・機械設備の記号部分は本工事に含みません。 開口部補強については本工事に含みませんので別紙1を参照して見積りください。
④ II-406図WC内のL65の軽鉄間仕切ですが、屋根裏迄となっています。屋根裏までが、6m程ありますが、一般間仕切では、	④ 天井裏までとし、工事設計書を正として見積りしてください。

不可能と思われます。どのような仕様で考えるのでしょうか。また、見積は設計書の仕様で考えれば宜しいですか。ご指示下さい。



建築工事 別紙明細

中央卸売市場水産卸売場棟外建替工事

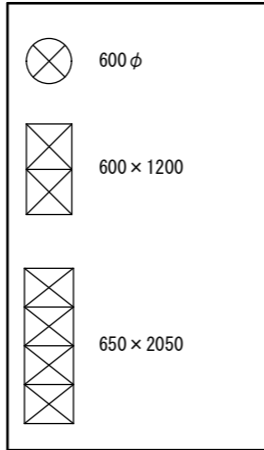
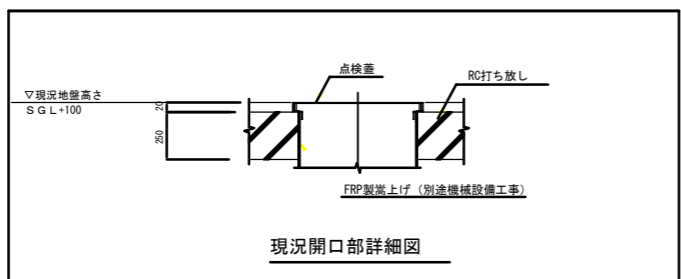
別紙 1

水産卸売場棟		金属		内部			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
軽量鉄骨壁 開口部補強		1	式				
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 タ <sup>ク</sup> 外等四方補強 1000×1000mm	3	か所				
(建具)							
軽量鉄骨壁 開口部補強	W600×H2100 65形 扉等三方補強	3	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W900×H2100 65形 扉等三方補強	53	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W900×H2300 65形 扉等三方補強	1	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W900×H2500 65形 扉等三方補強	3	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W950×H2100 65形 扉等三方補強	2	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W1200×H2100 65形 扉等三方補強	1	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W1200×H2500 65形 扉等三方補強	11	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W1600×H2400 65形 扉等三方補強	1	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W1850×H2400 65形 扉等三方補強	1	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W1770×H500 65形 タ <sup>ク</sup> 外等四方補強	2	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W2430×H1400 65形 タ <sup>ク</sup> 外等四方補強	1	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W18180×H1400 65形 タ <sup>ク</sup> 外等四方補強	1	か所				

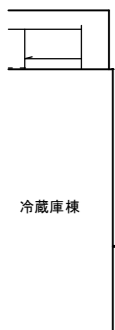
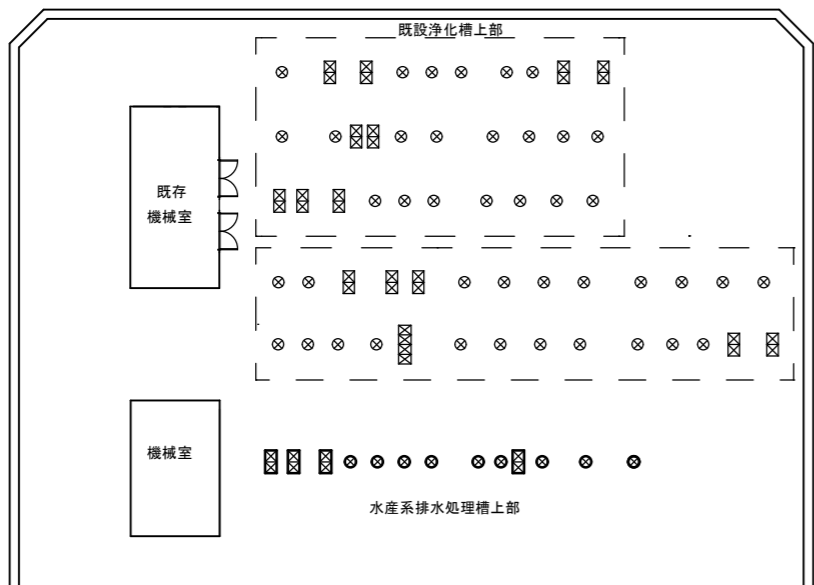
水産卸売場棟		金属		内部			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
軽量鉄骨壁 開口部補強		1	式				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W22430×H1400 65形 ｸﾞ外等四方補強	1	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W49930×H1400 65形 ｸﾞ外等四方補強	1	か所				
軽量鉄骨壁 開口部補強	W900×H2100 100形 扉等三方補強	1	か所				
計							
軽量鉄骨天井 開口部補強		1	式				
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 300× 300mm ｽﾞｰﾄﾞ等切込み共	53	か所				
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 600× 600mm ｽﾞｰﾄﾞ等切込み共	240	か所				
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 910× 910mm ｽﾞｰﾄﾞ等切込み共	6	か所				
計							

浄化槽・排水処理槽人孔蓋再仕上図

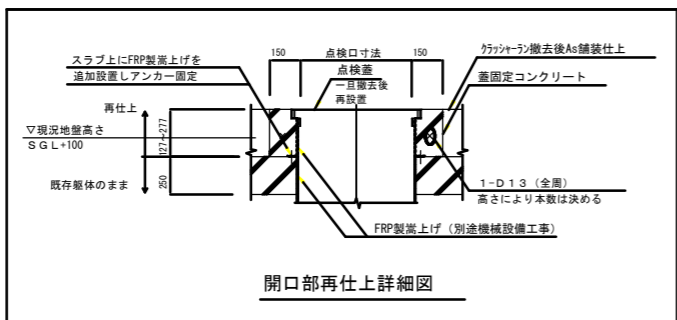
■現況平面図 (S=1:200)



再仕上範囲

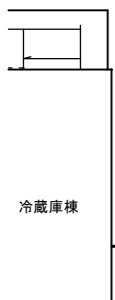
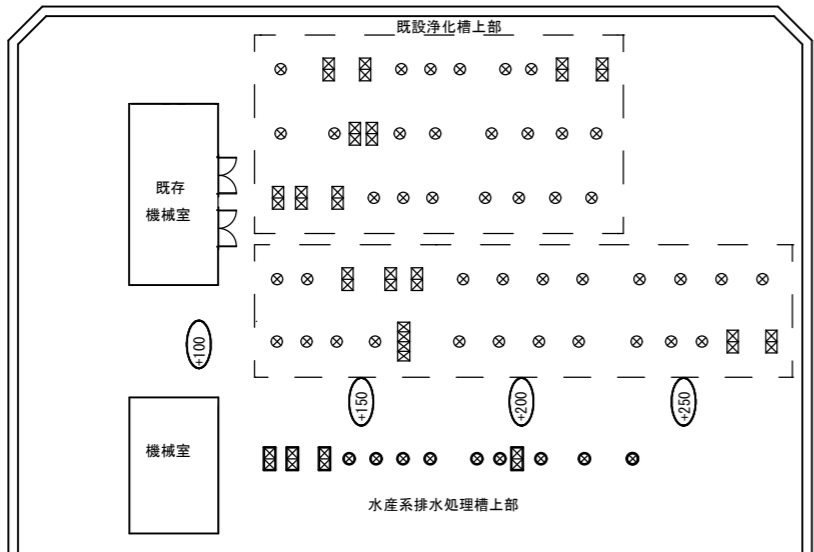


■再仕上平面図 (S=1:200)



○の数字はGLからの  
仕上げ地盤高さを表す

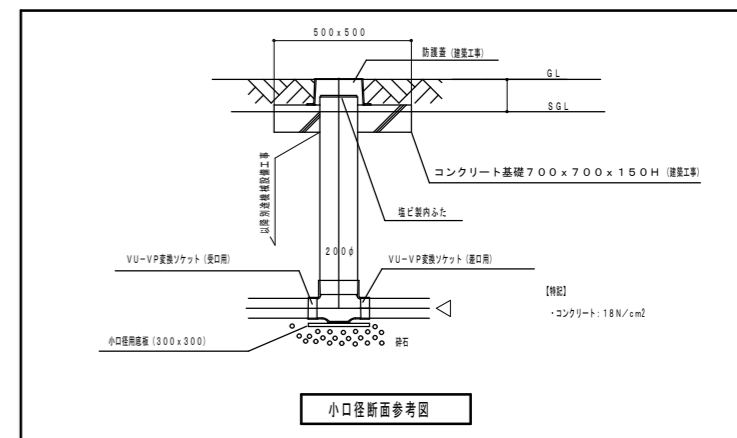
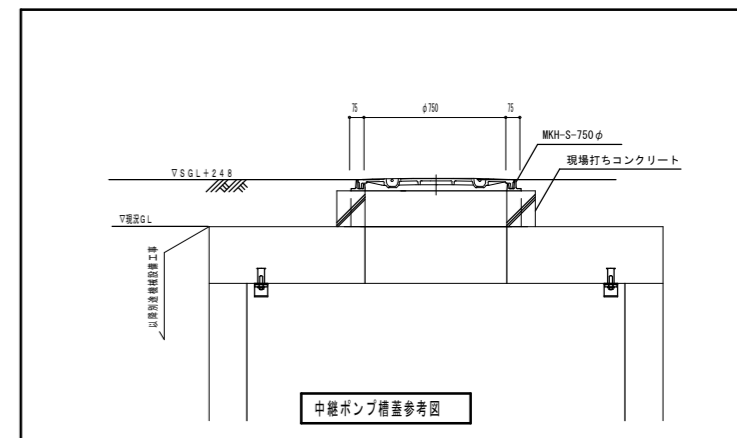
再仕上範囲



機械設備用人孔蓋、小口径塩ビ樹脂用防護蓋設置工

本工事の機械設備工事（屋外）で設置する人孔蓋・小口径塩ビ樹脂用防護用蓋は、レベル調整コンクリート打設と蓋設置を本工事とする  
その位置は別途機械設備工事の指示による

- ・インバート樹脂用鉄製人孔蓋MHD-600φ 水封形 T-20 28箇所
- ・中継ポンプ槽用人孔蓋600φ水封形 T-20 4箇所  
" 750φ水封形 T-20 4箇所
- ・小口径塩ビ樹脂用鉄製防護蓋200φ 73箇所  
" 300φ 21箇所



コンクリート強度 Fc18N/mm<sup>2</sup> スランプ15cm 粗骨材25mm